

蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 23 年 9 月 22 日(木)

第 20 号

発行人 校長 鈴木史良

ひかり、ひびいた歌声

—— どの学年、学級もすばらしいパフォーマンス ——

すべての発表が終わり、蒼葉祭合唱の部もフィナーレが近づきました。いよいよ成績の発表です。女生徒の中には両手を組んで必死に祈っている姿も見られました。それだけ自分たちの思いがこの合唱に込められていたのでしょう。

「それでは金賞クラスのイントロをピアノで演奏します。」

緊張感あふれる沈黙の後、内田先生の弾くピアノから合唱曲のメロディが流れました。一瞬の間をおいて、「キャーッ。」「ワーッ。」とどよめく会場……。

実際6月に合唱曲を決定し、7月から音楽の授業や帰りの

会等で練習をやり始めました。音取りのためのパート練習、CDの伴奏を使った練習、真夏の暑さの中でクラス全員のモチベーションと集中力を維持するのはたいへん難しいことです。一生懸命練習しているはずなのに思うように声が出ていない、みんなのやる気が足りないなどと悩むこともあったでしょう。

しかし、どんなすばらしいクラス合唱もこつこつとした地道な努力と、直面するさまざまな困難をクラス全員で乗り切る団結力なくしては存在しません。

練習のつらさに耐えかねて一人一人が自分勝手なことをやり出したり、どうでもいいといい加減な気持ちをもったりしたら、それはすぐに“合唱”に現れます。一人の怠け心が全員に伝染し、聴いていて不愉快な合唱になるどころか、今後このクラスは大丈夫かと心配になるほどです。

蒼葉祭合唱の部で披露されたクラス合唱、学年合唱はそのような心配を払拭するものでした。クラス当たりの人数が少ない本校ですが、それを感じさせないハーモニーの美しさが体育館じゅうに響きました。指揮者、ピアノ伴奏者、歌い手の心が一つになった姿を見せてくれました。どのクラスも、全員がひたむきに一生懸命にがんばる気持ちが全面にあふれていました。各クラスとも話し合い、励まし合って大小さまざまなハードルを乗り越えてきたに違いありません。そういう姿こそ、聞く者に大きな感動を与えてくれます。歌う技術以



オープニングセレモニーの熱演



心が一つになった見事な合唱



3年生によるダンスの披露

上に、聴く者に感動を与え、生きる勇気を分けてくれたすばらしい合唱だったと思います。ご多用のなか、生徒たちの合唱に耳を傾け、応援していただいた来賓、保護者の皆様に感謝申し上げます。

金賞 1年B組 曲名『変わらないもの』(指揮 井上瑠南 伴奏 岩本 彩)

2年B組 曲名『遙かな季節』(指揮 佐藤 華 伴奏 高橋奈於)

3年B組 曲名『あなたへ』(指揮 窪田永遠 伴奏 金刺珠里)

銀賞 1年A組 曲名『笑顔を忘れてしまった君に』(指揮 真鍋芽生 伴奏 荻野芽生)

2年A組 曲名『心の瞳』(指揮 杉本穂乃花 伴奏 阿部凧沙)

3年A組 曲名『さくら』(指揮 谷 伊織 伴奏 池田優希奈)

展示作品コーナーより



上:理工工夫創作

左:美術作品(1年生)

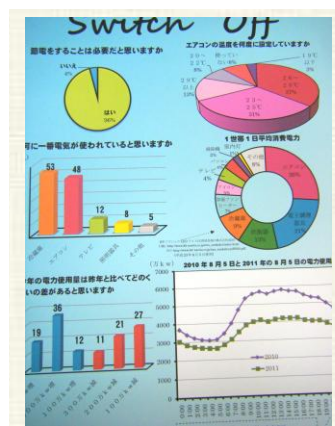


にぎわうPTAバザー会場

統計グラフで市特選に！

市統計グラフコンクールで、本校2年生の近藤菜奈さん・島津彰世さん共同制作の日本文化(アニメ)と鈴木仁平さん・望月大空さん・岩月優和さん共同制作の節電をテーマにした作品が“特選”作品に選出されました。両作品とも統計グラフはパソコン処理されており、現代中学生のパソコン操作技術には驚嘆しますが、世界的には当然なことかもしれません。パソコン技術の基礎・基本をしっかりと学んでほしいと思います。

日本のアニメはアラブ首長国連邦でも放映され、とても人気があります。若者の中には子どもの頃に「ドラゴンボール」を見て、その英語字幕を通して日本語の発音を覚え、日本語が話せるようになった人もいます。



台風15号のため臨時休校(9/21水)

まもメールでご連絡しました通り、台風15号の接近に伴い9月21日(水)を休校とさせていただきます。この日行われる予定だった授業につきましては、時間割を入れ替え、来週はすべて6時間授業、10月7日前期終業式、12日後期始業式も6時間授業で対応いたします。給食につきましては、給食センターが食材等を今後の給食内容に振り分けるなどして対処いたします。返金はありませんのでご了解ください。保護者の皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。